

秋田大学医学部附属病院における臨床研究の実施について（利用目的の公表）

秋田大学医学部附属病院では、診療で得られた医療情報を用いて、医学・医療の発展のための臨床研究を行っています。このたび下記の研究を実施いたします。対象となる患者さんの診療情報を使用させていただく場合がありますが、新たに採血や検査を行うことはなく、診療録等に記録された既存の医療情報を仮名加工して利用します。

【研究課題名】

高齢心不全患者におけるポリファーマシーの臨床アウトカムへの影響

【研究の概要】

本研究では、秋田大学医学部附属病院の患者のうち高齢心不全の全入院患者を対象に、DPC データを用いた後ろ向きコホート研究として、患者背景や重症度で調整した上で入院時のポリファーマシー（多剤併用）が、在院日数、院内死亡、および退院後 30 日以内の緊急再入院、入院総薬剤費に与える影響を明らかにすることを目的としています。

【研究対象者】

2014 年以降に秋田大学医学部附属病院において、高齢心不全の全入院患者のうち、DPC データ※として記録のある方を対象とします（2014/4/1～2025/3/31 の診療録）。

※DPC データ：急性期入院医療の診療・会計情報を包括的に記録した医療データ

【研究方法】

電子カルテや DPC データ等に記録された診療情報を仮名加工されたデータベース（SIMPRESEARCH システム）を用いて解析を行います。個人が特定される情報（氏名、生年月日等）は利用せず、既に仮名化加工された情報のみを使用します。

【利用する情報項目】

年齢、性別、入退院日、主傷病名、副傷病名、投薬・注射・検査・処置・手術に関する情報、退院処方および退院後の再入院に関する情報、看護必要度情報など

【研究期間】

研究実施許可後 ～ 2027 年 3 月 31 日（予定）

【研究実施体制】

研究責任者：寺田健（秋田大学医学部循環器内科学講座）

研究分担者：仙場志保（秋田大学医学部循環器内科学講座）

研究分担者：藤山信弘（秋田大学未来研究統括機構臨床研究支援オフィス）

研究分担者：大坪徹也（秋田大学医学部 医療情報学講座）

【研究実施機関】

秋田大学医学部附属病院

【情報の管理について責任を有する者】

国立大学法人秋田大学大学院医学系研究科 研究科長 羽瀧友則

【個人情報の取扱い】

本研究で使用する情報は、すべて仮名加工された形式で取り扱われます。個人を直接特定できる情報（氏名、生年月日等）は一切含まれません。

研究結果を公表する際にも、個人が特定される形で情報を開示することはありません。

【研究の利益および不利益】

本研究は既存情報を用いた観察研究であり、対象となる方に新たな負担や危険は生じません。

研究への参加を希望されない場合も、診療や今後の医療に影響はありません。

【研究成果の取扱い】

本研究の結果は、学会や論文等で報告する予定です。その際は個人が特定されない統計的な結果のみを用います。

【研究に問い合わせ先】

秋田大学医学部循環器内科学講座 寺田健

電話：（代）018-834-1111（平日9時～17時）